

”図書館に人を呼ぶ！”取り組み紹介

1. 図書館で行った取り組み（行う予定の取り組みを書いてもOK!）

内容・テーマ：図書館ポイントカードをうまく活用しよう！

読書の秋のお楽しみ企画として、スタンプカードを作成しました。

- ・1冊借りるごとに1ポイントハンコを押し、10ポイントたまるときに抽選。
- ・30ポイントたまれば、利用者カードをGET
- ・景品も、デザインや利用できるものに工夫して用意した。
- ・しおり（ものさしにもなるバージョンなど）
- ・ブックカバー（おしゃれなデザインも）
- ・えんぴつ
- ・ブックバッグ（これを始めた時は、まだブックバックって斬新だった！）
- ・景品のデザインは生徒から募集した。募集のお知らせは、図書館だよりなどで呼びかけ。

2. 工夫したポイント

利用の様子をみながら、毎年進化させてきている。

①オーソドックス版

初めての試みだったので、シンプルなデザインで

② ちょっと工夫版

- ・コーナーと連動させるという工夫（日本の有名作家の本、だまされたと思って読んでみ??）
- ・1枚のポイントカードの中身を2つに分け、文豪の本の中から4冊読んだらくじ引き、最近の有名作家の本は12冊読めばくじ引き、というシステムに

③図書館キャラクターを登場させ、実施期間も工夫（利用の少ない3学期いっぱいを使って）

④通年カードへ定着させる

好評なので、自分の読書記録を伸ばすために1年間利用できるカードに

3. 結果・次回への反省

- ・景品のデザインはたくさん生徒が描いてくれるのでいいが、景品そのものの種類をもっと工夫して増やしたい。読書に還元できるものということで、何かいいものはないか。
- ・スタンプカードのさらなるアレンジを考案中。
- ・今、自分が何冊借りているかということが把握できるため、励みにしている生徒も多い。
- ・利用者カードのデザインも、そろそろ新しいものを加えたい。そしてVIPカードであるという価値をより高めたい。